

いなかがだて

西小学校 6年 成田^{たいが}泰我さん 書

4,2010 第650号

村の防災のために!

田舎館村消防団出初式が3月14日に役場周辺で開かれ、約200名の団員が模擬演習や機械器具点検、分列行進、まとい振りを行いました。風が強く、寒い1日でしたが、沿道にはたくさんの見物客が訪れ、大きな拍手を送っていました。

今月のおもな内容

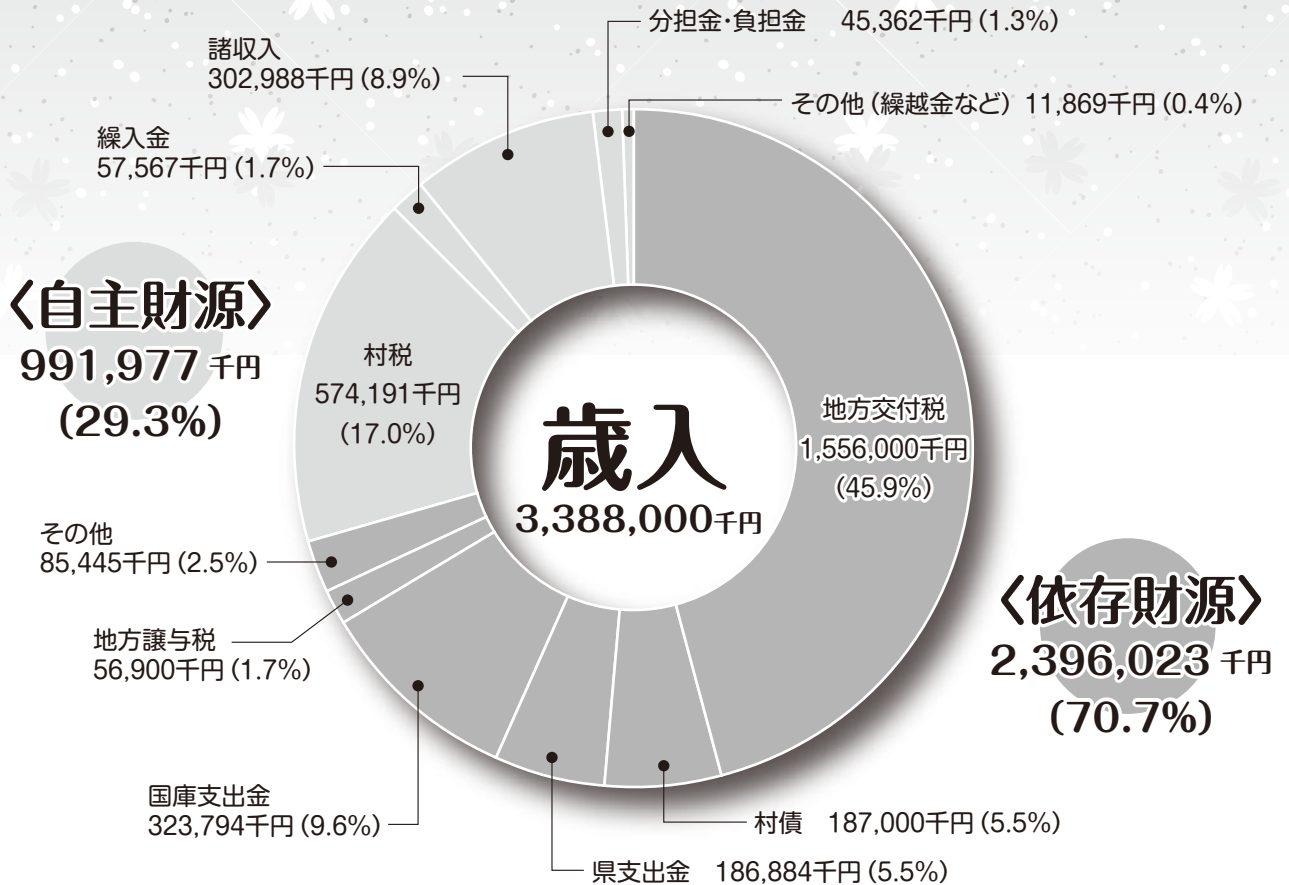
平成22年度一般会計予算……	2
村議会3月定例会……	4
話題いろいろ……	10
お知らせ……	12
戸籍の窓……	14

広報の早期配布にご協力をお願いします。



8,800万円

村議会3月定例会において
可決された一般会計予算・特別
会計予算の概要についてお
知らせします。



- ◆地方交付税…村の財政力に応じて国から交付されるお金
- ◆村債…大きな事業をするときに村が借りるお金
- ◆県支出金…事業に対しての県からの補助
- ◆国庫支出金…事業に対しての国からの補助
- ◆村税…村民税や固定資産税など皆さんに納めていただく税金
- ◆繰入金…積立金を取りくずして入れられるお金
- ◆分担金・負担金…事業に要する経費の一部を、利益を受ける者が負担するお金など

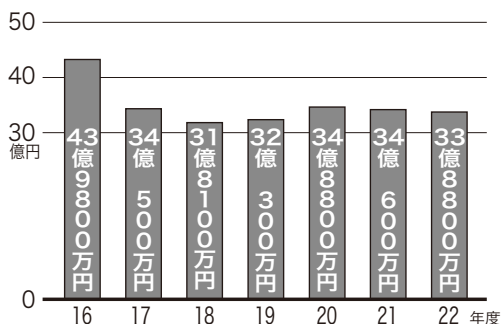
【特別会計】

国民健康保険	993,328千円
老人保健	2,550千円
後期高齢者医療	64,094千円
介護保険	641,783千円

【企業会計】

農業集落排水事業	
○収益的収入	26,811千円
○収益的支出	26,811千円
○資本的収入	8,535千円
○資本的支出	12,574千円
下水道事業	
○収益的収入	220,252千円
○収益的支出	238,532千円
○資本的収入	152,097千円
○資本的支出	238,326千円
水道事業	
○収益的収入	181,488千円
○収益的支出	191,279千円
○資本的収入	11,782千円
○資本的支出	86,085千円

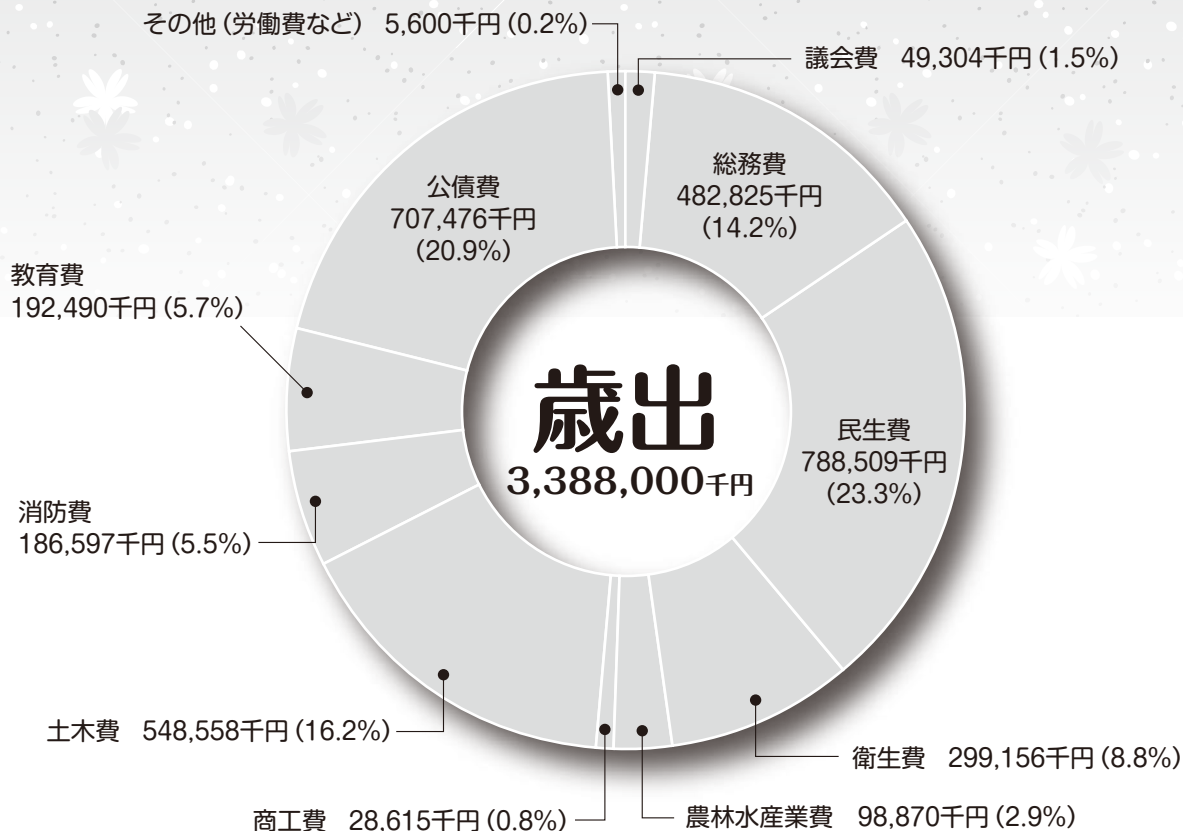
一般会計当初予算額の推移



平成22年度
一般会計予算

前年度比
0.5%減

33億



このような事業等に使われます

総務費

・部落行政経費補助金	4,510千円
・財務会計システムハードウェア等一式	13,000千円
・納税貯蓄組合補助金	6,903千円

民生費

・ほのぼのコミュニティ 21 推進事業	2,372千円
・村社会福祉協議会補助金	8,303千円
・保育所運営費	248,000千円

衛生費

・県後期高齢者医療広域連合負担金	87,237千円
・乳幼児はつらつ育成事業費	7,620千円
・黒石地区清掃施設組合負担金	60,776千円

農林水産業費

・国営浅瀬石川地区土地改良事業負担金	8,185千円
・農地・水環境保全対策事業交付金	4,226千円

商工費

・むらおこし推進協議会負担金	1,100千円
・村商工会補助金	3,465千円

土木費

・東橋耐震補修工事費	65,650千円
・除雪対策費	30,457千円

消防費

・黒石地区消防事務組合負担金	168,843千円
・小型動力ポンプ自動中継装置購入費	1,360千円

教育費

・奨学金貸与利子補給補助金	2,190千円
・コミュニティ推進事業補助金	1,000千円
・サイカチ大樹倒木防止	690千円



村議会3月定例会

第1回田舎館村議会3月定例会が3月4日から12日まで開かれ、平成22年度一般会計予算及び各特別会計予算などが審議されました。開会初日の4日、鈴木村長は平成22年度の施政方針と重点施策について述べ、村政に取り組む基本的な考え方を明らかにしました。また8日には相馬繁議員、福地誠議員、鈴木和久議員が一般質問を行いましたので、主な内容を要約してお知らせします。

平成22年度 施政方針

平成22年度各会計の予算、並びに諸議案等の説明に先立ち、新年度における村政運営の一端を申し述べ、議員各位をはじめ、村民各位の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

第一は、財政についてであります。平成17年度において「地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針」の趣旨に沿い、計画期間の終期が平成21年度までの「田舎館村集中改革プラン」を策定し、村民各位、及び議会関係各位のご協力を得ながら実施してきており、年数の経過とともに多額の効果を醸成し、本村の財政状況は危機的状況を脱し、緩やかですが、

好転しつつあります。

しかしながら、一般財源の大半を占める地方交付税は、平成22年度は増額が見込まれるものの、今後の動向が不透明であり、村債の償還が依然として高水準であること、介護保険等の社会保障関係経費が年々増加傾向にあること、下水道事業会計の平成27年度資金不足解消に向け、今後かなりの繰出金が必要と予想されるなど、現下の厳しい財政状況等を踏まえ、地域の実情に応じた新たな計画として「田舎館村行政改革大綱」及び「田舎館村財政計画」を策定し、盤石な財政運営を目指し、安定的な財政運営に邁進していきたいと思っております。

第二に、教育についてであります。少子化傾向に合わせた教育体制の確立を図るため、昨年発足した田舎館村立小学校統合同題検討委員会は、村内3小学校の統合に向けた検討委員会を本年までに6回開催し、多方面からの村民各位の意見集約等に費やし、将来的には小中一貫校に向けた統廃合に前向きに対処してまいります。さらに本年2月末には各学区で住民説明会を開催し、学区民の理解をいただいたものと解釈しております。3小学校統廃合問題については、議員各位及び村民の皆様の意見等をいただきながら実現を目指し、さらには小中学校一貫教育と教育環境・体制の充実に努めたいと考えています。

また地域住民が寄り添うコミュニティの場において、若男女が語り合うコミュニティ推進事業を展開すると同時に、各地域において昔から引き継がれている獅子踊り・カパカパと福俵・ポーノ神など村の無形文化財等の継承をも図りたいと考えています。

第三に、農業についてであります。平成22年度より、新たな農業政策が始まるようであり、本村の基幹産業は農業であることは村民各位の周知の事実であり、特に米とリンゴがその主な農産物ですが、平成21年度より実施している農業政策を継続し、農業経営の安定化に向け努力して参る所存であります。一つは米についてですが、北方稲作発祥の地・良質米の生産地で反収日本一を11回も記録し、田舎館米の名声を高めるため、全国的に有名な田んぼアート発祥の地という利点を最大限に活用できるよう良食味米の生産を目指し、米食味日本一実験事業プロジェクトチームを編成し、食味向上に取り組んでおり、栽培技術の確立に向け努力しております。

また、大根子人参の復活を目指し、平成20年度には、県畑作園芸試験場の協力により大根子人参苗数本を分けていただき、20年、21年と種子の採取に向け培養しているところであり、22年度も種子採取のために培養する期間と考えています。23年度からは希望する農家の方へ種子の配布が可能になると同時に、宣伝広告による販路拡大についても検討する時期ではないかと考えます。さらに、桃などの第三作物については、引き続き確保・生産・加工についていろいろと模索しながら、努力

したいと考えております。

第四は福祉と健康についてであります。村民の福祉と健康を守り短命村返上を推進するとしていますが、特に男性の短命が顕著であり、各種検診を積極的に受診するよう、

いなかだて健康ごよみ等により、呼びかけていますが、効果が表面化するまでには至っており、効果が現れるまで辛抱強く事業を継続していくことが肝要と考えております。また、これまでの事業を継続しながら、新規事業等も模索し、短命村返上に寄与したいと思っております。

第五に、環境についてであります。毎年、農地水環境保全対策事業を軸として展開していますが、プランターの設置及び増設等の例年の事業に加え、今年度は主要村道に草花を植栽し「アートの花道街道」を整備し、美しい里田舎館村を目指したいと考えております。

昨年より役場敷地内に設置して好評を得ております資源ゴミ分別収集拠点施設用物置

を、村内に2ヶ所増設し、ゴミの再利用、リサイクルに取り組みたいと考えており、温室効果ガス排出量の削減に寄与したいと思っております。

第六に、雇用についてであります。企業誘致と雇用の確保を図る目的で、第二工業団地の推進を図るとしています。が、平成21年度、22年度は県の都市計画マスタープランの策定年度であり、村でも県のマスタープランとの整合を図るため、両年度で策定を予定しており、このプランのなかで第二工業団地の指定が可能かどうか検討して参りたいと考えています。

また、県の緊急雇用創出対策事業を活用した事業を随所に展開し、村民の雇用機会の創出に努力しているところであります。

昨年9月、政治家主導の政治を目指す民主党へと政権交代がなされ、地域のことは地域住民が決める、地域主導の確立を勧めています。が、住民に最も身近な自治体である市町村には自らの判断と責任の

下に政策を立案する必要が求められ、行政サービスの質を低下させることなく、安定した行政運営を行うことが急務と考えます。しかしながら、一般財源の大半を占める地方交付税は、平成22年度は増額が見込まれるものの、以後の動向は不透明で、景気低迷により村税の増収も期待できない状況にあります。

平成22年度の主要な事業・施策についてですが、投資的経費では、継続である東橋耐震補修工事を優先的に進めていきますが、今後とも新規事業については、特定財源を有効活用しながら、将来的な公債負担等を考慮しつつ、抑制に努めていきたいと考えております。

次に、ソフト事業についてであります。財務会計システムを備品購入費として計上し、伝票等の簡素化を目指します。

教育行政においては、少子化傾向にあわせた教育体制の確立を図るため、田舎館村立小学校統合問題委員会を設置

し、村内3小学校の統合を目指して広く意見を聞き入れるため、住民説明会を実施しているところですが、村民各位及び議員の方々の協力のもと、是非とも実現にむけて努力したいと考えております。

また、農業行政では昨年に引き続き米食味日本一実験事業関連経費と、大根子人參復活のための大根子人參栽培委託料を予算計上し、米食味向上と第三作物の確保・生産に挑み、農業経営に寄与したいと考えております。

福祉環境行政では、自殺者撲滅のため、医師によるうつ予防講習会等に係る報償費計上並びに、個人債務等で悩んでいる方への法律による解決方法を指導していただく弁護士等に係る報償費を計上し、環境衛生費には資源ゴミ分別収集拠点施設用物置を2ヶ所増設するための費用をそれぞれ計上し、自殺者の減少並びにゴミの資源化に努力したいと考えています。

また、雇用対策として、青森県緊急雇用創出対策事業を

活用し、総務費に環境整備事業及び、空き家・空き地調査事業による臨時職員賃金等の関連経費を、税務総務費にもこの事業を活用した税務申告の準備作業のための臨時職員賃金等関連経費を、それぞれ計上しております。

また、継続ではありますが、教育費の文化財保護費には垂柳遺跡出土品整理作業に係る臨時職員等の関連経費を計上し、委託料ではありませんが、労働諸費に田んぼアート案内等業務委託料を計上しております。

さらにはこの不況の中、住民が寄り添い、ふれあいの場から温もりが生まれるような社会教育を軸としたコミュニティの推進を図ることを目的として、教育費にコミュニティ推進事業費を計上しております。

また、12月議会でも答弁しているように、主要村道を中心に草花を植栽して、「アートの花道街道」整備事業として、農業振興費に委託料として計上しております。

村議会一般質問

相馬 繁議員

えた適正定数をどのように考えているか。

①行政改革の推進について

問 (ア)分かりやすい、機能的な組織体制の確立へ対する具体的な改革案は。

答 (村長)組織体は確立されているので、必要があれば検討します。

問 (イ)職員定数を最小限に抑

答 (村長)職員数は業務量により決めるべきと考えます。

問 (ア)各種総会での住民の声は。

答 (村長)いずれの集落会・団体でも財政再建に向けて頑張ってください、頑張っていますねと激励されています。

問 (イ)開かれた村長室で月一回住民懇談会を開催しては如何か。

答 (村長)必要があれば検討します。

問 ③小学校統合に関わる説明会の状況について

問 (ア)村民の意見状況は。

答 (教育長)出された主な意見は①サッカーの冬期間の練習場所を確保してほしい②子供たちへの精神面のケアをお願いしたい③統合は児童減少からの様々な弊害を考えると仕方がない④駐車スペースが少ないのでは⑤平成23年4月1日統合には期間が短いのでは⑥地区団連合の運動会の話し合いが行えるよう進めてほしい⑦学校開放はこれまでどおり実施できるか⑧バスの停

留所やバスの中での子供たちの安全性を考えてほしい⑨統合後の田小、光小の遊具の活用方法を教えてほしい等が挙げられたので、今後開催される検討委員会や学校・PTA・スポーツ等と協議します。

問 (イ)説明会を受けての教育委員会の所感と見通しは。

答 (教育長)統合については受け入れていただいたという感触を得ました。3月末には条例案を議会に提出し、予算案は6月議会に提出したいと考えています。

問 ④子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成について

問 本村でも公費助成しては如何か。

答 (村長)前向きに検討したいと思います。

問 (イ)閉館時間の午後6時を状況に応じて午後7時に対応できないか。

答 (村長)今後関係機関と協議の上、必要に応じて対応したいと考えています。

問 (ウ)平日の開館時間を低学年の下校時に合わせては。

答 (村長)事務処理や行事の準備、遊び場の整備等児童に對して健全な遊び場を与え、情操を豊かにするよう努めている、今後も継続していきたいと思ひます。

問 (エ)児童館等の管理状況は。

答 (村長)毎日の拭き掃除、掃除機がけ等により衛生管理に努め、遊戯室の床修理、ストーブ取り替え、ネットフェンスの補修や遊具の取り替え等安全管理にも努めているところですが。

問 ⑥村の行政諸点について

問 (ア)水害避難勧告に関する基準策定は。

答 (村長)「避難勧告等の判断・伝達マニュアル」の中で水害時・土砂災害時の避難勧告の判断基準や伝達法を策定済みです。

問 (イ)総合評価入札方式の導入時期は。

答 (村長)総合評価入札方式等が有利であると判断される

可決された主な案件

予算関係

- ・平成22年度田舎館村一般会計予算
- ・平成22年度田舎館村国民健康保険特別会計予算
- ・平成22年度田舎館村老人保健特別会計予算
- ・平成22年度田舎館村後期高齢者医療特別会計予算
- ・平成22年度田舎館村介護保険特別会計予算
- ・平成22年度田舎館村下水道事業会計予算

条例関係

- ・田舎館村職員定数条例の一部を改正する条例
- ・田舎館村防災行政無線設置条例

人事案件

- ・田舎館村監査委員の選任について (和泉・福士昇氏が再任されました)

新規事業が予算計上でできるまでと考えています。

問 (ウ)学校教育費に係る保護者の負担状況と負担軽減策をどのように考えているか。

答 (教育長)保護者が負担する1年間の小学校3校の学年別平均負担額は1学年3万8千800円、2学年3万1千円、3学年2万9千円、4学年3万2千800円、5学年3万4千円、6学年9万300円で、中学校は1学年7万円、2学年6万5千円、3学年18万円と

なっております。負担軽減策については現在考えておりません。

問 (ニ)病児・病後児保育体制をどのように考えているか。

答 (村長)地域の要望、国の要綱及び財政状況等見ながら考えたいと思います。

問 (オ)保育料口座自動引落を導入できないか。

答 (村長)平成22年4月から可能となる予定です。

問 (カ)検診年間予定表を現状より早く出せないか。

答 (村長)医師等の確保・調整もありますが、早く配布で

きるようにしたいです。

問 (キ)弥生の里の有料遊具の限定無料券を村内の幼児・小学生に配布しては如何か。

答 (村長)指定管理者に負担をかけることは避けたいので考えていません。

福地 誠議員

問 ①田んぼアートの今後の運営について

答 (ア)村長は観光協会の設立、運営に言及しているがその真意と展開は。

答 (村長)本村には観光地と言われる場所が皆無地であるといつても過言ではありません。観光資源の乏しい本村にとっては、田んぼアートは立派な観光資源として活用できるものと思っております。

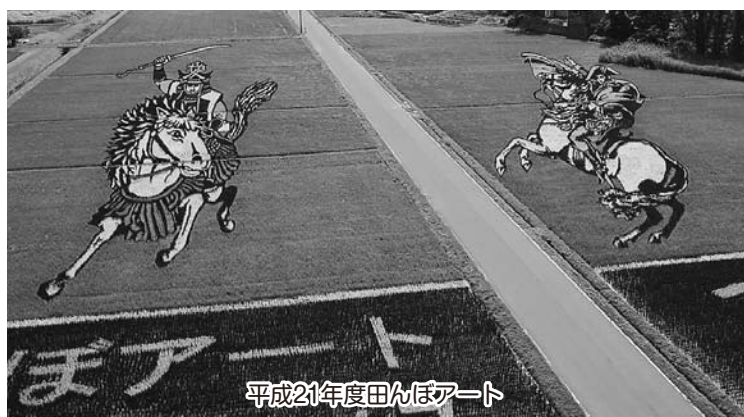
観光協会が設立されても、田んぼアートについては、今まで同様「むらおこし推進協議会」で事業の実施をいたしますので観光協会に運営をしてもらう考えはありません。

おこし推進協議会」の事業を全て行わせるのか。

問 (イ)設立した場合、「むらおこし推進協議会」の事業を

答 (村長)「むらおこし推進協議会」が実施する事業については観光協会が設立されても、基本的に協議会で行いますが、田んぼアートを観光資源として活用するとなれば、観光協会が中心となり、村の観光振興を図っていただきたいと考えております。

観光協会が中心となり、村の観光振興を図っていただきたいと考えております。



鈴木 和久議員

問 ①川部駅東側の整備計画案について

答 (ア)川部駅東側地区の遊休地活用整備計画案は。

答 (村長)計画には東側からホームへの乗降口の設置が不可欠であり、先般JR東日本秋田支社にこのことについて相談にいつて参りました。従

いまして計画案はまだ策定しておりません。

問 (イ)整備計画案の実施はいつからどのような予算編成で行うのか。

答 (村長)整備計画案が出来ていないので、計画及び実施計画等の名言は出来ません。

問 (ウ)この整備計画についていつ頃JR東日本に対して陳情・要望を行うのか。

答 (村長)3月3日に、私、企画係長、財政係長の3名で、JR東日本秋田支社に川部駅東乗降口について要望して参りました。

②田舎館村普通会計バランスシートと公債比率について

問 (ア)現在の田舎館村普通会計バランスシートの状況は。

答 (村長)平成20年度末のバランスシートは1万3千900万円、負債は145億1千351万3千円、負債総額65億4千489万7千円となっており、資産から負債を差し引いた純資産は79億6千861万6千円となっております。

問 (イ)普通会計バランスシートから見た場合、現在の田舎館村の実質公債比率は何%か。

答 (村長)平成20年度の実質公債比率は24.4%です。平成21年度については8月頃でないと確定しませんが、23.8%前後と見込んでいます。

③克雪トレーニングセンターについて

問 (ア)村内及び村外各種団体の使用状況についてのこれまでの利用実績は。

答 (教育課長)過去3年間の年間利用件数は800件前後、その利用者数は1万3千人前後で推移しております。主な利用団体は、ゲートボール愛好会、体育協会の野球、サッカー、中学校の野球、ソフト

ボール愛好会、体育協会の野球、サッカー、中学校の野球、ソフト

ボール、サッカー、スポーツ少年団の野球2団体、ソフトボール、サッカーの10団体であります。尚、村外の団体については、使用料が無料の施設ということから、利用の申し込みがあってもお断りしております。

問 (イ)敷地内の舗装を検討できないか。

答 (教育課長)建物以外の敷地面積は約3千500㎡あります。全部舗装すると約2千100万円の事業費が必要となり、センター入口あたりまでの1千200㎡ほどを舗装すると750万円程度の事業費が見込まれます。舗装すると利便性が高まることは承知しておりますが、緊急性が低いことと事業費が嵩むことから、現在は検討課題として捉えております。村の財政に体力がつけば予算要求をしていきたいと考えています。

④都市計画法及び建築基準法における新用途地域制度等について

問 (ア)新規の工業団地の許認可状況は進んでいるのか。



克雪トレーニングセンター利用の様子

答 (村長)平成22年度に、第5次田舎館村総合振興計画の策定予定ですが、これと同時に平成21・22年度の2ヶ年で田舎館村都市計画マスタープランの策定を予定しており、この中で工業専用地域若しくは工業団地の検討がなされると考えています。

問 (イ)新用途地域制度を活用し線引きを見直し、誰もがどこにでも住める村の環境づくりにしては如何か。

問 (ウ)見直し案があれば、どこまで進んでいるのか。

答 (村長) 現在村では平成21・22年度の2ヶ年の予定で市街化調整区域内の集落に関する建築制限に対して開発許可の手続きが必要ですが、一戸建て住宅であれば農家住宅以外でも建築が可能となる区域指定の作業を進めています。次に進捗状況ですが、本年度分の指定区域については、今月中に開催予定の都市計画審議会での審議を経て、4月以降の告示を予定しています。

⑤小学校統合について

問 統合した場合の全経費状況について詳しく伺いたい。

答 (教育課長)通学バスの経費は約2千400万円を見込んでいます。閉校記念式典、引越、校歌・校章・校旗の制作、バスロータリーの設置等の臨時的経費については今後積算するので、現段階では経費総額を示すことができません。尚、3小学校が統合した場合、約1千400万円の経費削減が見込まれるものと考えています。

多年の功績を称えて

3月4日、村議会定例会の開会にあたり、長年の議会活動が認められた山本久蔵議員と阿部潤司議員へ表彰状が贈られました。

全国町村議会議長会表彰／山本久蔵 議員

(町村議会議員として15年以上在職し功労のあった者)

青森県町村議会議長会表彰／阿部潤司 議員

(町村議会議員として19年以上在職し功労のあった者)

中南津軽郡町村議会議長会表彰／阿部潤司 議員

山本久蔵 議員

(町村議会議員として功労のあった者)



阿部潤司議員(左)と山本久蔵議員

4月1日付

村職員・村内小中学校職員

人事異動

役場職員及び村内小中学校職員の人事異動をお知らせします。()は旧所属です。

役場職員

〔村長部局〕

▽会計管理者兼ねて会計課長
(厚生課長補佐) **工藤義徳**▽
建設課長・建設第2係長事務
取扱(建設課長補佐・建設第
1・第2係長事務取扱) **福士
勝**▽住民課長補佐(建設課長
補佐・上水道係長事務取扱)
鈴木健一▽厚生課長補佐(産
業課主幹・商工労働係長事務
取扱) **齊藤晋**▽会計課長補
佐・会計係長事務取扱(会計
課主幹・会計係長事務取扱)
工藤修市▽総務課主幹・人事

係長事務取扱(産業課主幹・
産業係長事務取扱) **奥谷季江**
▽建設課主幹・建設第1係長
事務取扱(建設課主任主査)
三浦道好▽総務課財政係長
(総務課人事係長) **阿保春仁**
▽厚生課国保係長(総務課財
政係長) **工藤和裕**▽建設課業
務係長兼ねて上水道係長(建
設課業務係長) **中村甲一郎**▽
税務課徴収係長(厚生課国保
係長) **上田貴光**▽産業課商工
労働係長(税務課主査) **浅利
高年**▽産業課産業係長(産業
課主査) **佐藤勝彦**▽厚生課主
査(住民課主査) **福士良子**▽
建設課主査(教育課主査) **肥
後洋子**▽税務課主事(教育課
主事) **村上由幸**▽総務課主
事・津軽広域連合派遣(税務
課主事) **坂本貴章**▽税務課主
事(議会議務局主事) **佐藤聡
子**▽税務課主事(税務課主事
補) **阿保和紀**▽総務課主事補
(新採用) **葛原麻希子**▽産業
課主事補(新採用) **小田桐誠
也**▽総務課主事補(新採用)
阿保憲太郎▽建設課主事補
(新採用) **古川陽介**▽教育課
主事補(新採用) **田澤裕紀**

〔議会議務局〕

▽議会議務局主事(税務課主
事) **岩間涼子**

〔教育委員会部局〕

▽教育課主幹・学務係長事務
取扱(総務課主任主査) **中山
秀子**▽教育課主幹・文化財係
長事務取扱(教育課主任主査)
武田嘉彦▽教育課社会教育係
長(厚生課主査) **佐々木貴詞**
▽教育課主査(教育課主事)
須藤芳仁▽教育課主事(建設
課主事) **田澤由貴**

〔退職〕

▽中村潔(会計管理者兼ねて
会計課長)
▽平川喜美子(教育課主幹・
学務係長事務取扱)
▽鈴木清治(建設課長)
▽山谷忠浩(教育課主幹・社
会教育係長事務取扱)

〔臨時職員等〕

▽田舎館小学校臨時用務員/
斎藤金一▽光田寺小学校臨時
用務員/**葛西裕美**▽中央児童
館臨時児童厚生員/**村岡麻美**

教職員

▽光田寺児童クラブ臨時児童
厚生員/**小林静香**▽西児童ク
ラブ臨時児童厚生員/**日村有
姫**▽婦人交通指導員/**浅利裕
子**、**葛西友子**

◎転入

〔校長〕

▽西小校長(黒石小校長) **金
枝尚明**

◎転出

〔教諭等〕

▽藤崎小教諭(光田寺小教諭)
前田周一▽岩木小教諭(光田
寺小教諭) **齋藤祐幾**▽追子野
木小教諭(田舎館小教諭) **竹
村奨**▽黒石小教諭(田舎館小
教諭) **齋藤和歌子**▽松崎小養
護助教諭(田舎館小養護助教
諭) **小笠原和子**▽黒石東小教
諭(西小教諭) **工藤弓枝**▽大
鰐中教諭(田舎館中教諭) **長
利賢子**▽弘前市立第二中教諭
(田舎館中教諭) **齋藤祐子**▽
尾上中教諭(田舎館中教諭)
山内秀一▽黒石中教諭(田舎
館中教諭) **藤田章**▽弘前市立
第一中教諭(田舎館中教諭)
佐藤慶

▽光田寺小教諭(田舎館村派
遣社会教育主事) **川上博昭**▽
光田寺小教諭(大鰐小・パン
コク日本人学校教諭) **成田和
弘**▽光田寺小教諭(黒石小教
諭) **森田陸奥子**▽田舎館小教
諭(猿賀小教諭) **尾崎隆宏**▽
田舎館小教諭(藤崎中央小教
諭) **五十嵐百合子**▽田舎館小
総括事務主幹(黒石東小総括
事務主幹) **水上寿**▽田舎館小
養護助教諭(野辺地高校養護
助教諭) **齋藤祐香**▽西小教諭
(浅瀬石小教諭) **横山喜代**▽
田舎館中教諭(碓ヶ関中教諭)
太田菜穂子▽田舎館中教諭
(東目屋中教諭) **工藤学**

▽石岡等(西小校長)
▽佐々木栄美子(田舎館小総
括事務主幹)

話題 いろいろ

五穀豊穡を願って



十二川原地区の伝統行事「権現様まつり」が2月28日に行われ、十二川原子ども会と保存会の会員約20人が参加しました。集会所を出発した一行は、地区の神社で安全を祈願。その後、地区の64世帯を太鼓を鳴らしながらまわり、神主に扮した児童が「払いたまえ、清めたまえ」とおはらいをし、「権現様」の口を鳴らして今年一年の家内安全・悪霊退散を祈願しました。

貴重な意見交換の場



2月26日、役場委員会室で誘致企業オーナーと村長との懇談会が行われました。鈴木村長は「不況下ですが、村へ対する改善点・要望等があれば積極的に話していただきたい」と挨拶。多くの企業が不況へ対しての不安を挙げましたが、「地元の企業として頑張っていきたい」「不況の底は脱した感がある」といった前向きな意見も聞かれ、互いの現状・課題について貴重な情報交換をしました。

一足早く児童クラブ体験



小学校各学区では毎年「新一年生とふれあう会」が行われていますが、光田寺児童クラブでも3月6日に行われました。光田寺小学校に入学予定の光田寺保育園の年長児17名が招待されました。1～3年生のお兄さん、お姉さん達が一輪車演技、人形劇、「輪くぐり」などのゲームで新一年生を迎え、楽しいひとときを過ごしました。

『つなげよう 今日の健康 明日の幸せ』をテーマに



第52回田舎館村連合婦人会定例会が3月6日、村文化会館で開催され、約100名が出席しました。同会は村のイベントへの協力や会員研修など様々な活動を行っており、稲葉昌子会長は「村民憲章が目指す目標に向かって、生涯学習、自主的な活動と活力のある豊かな村づくりに取り組んでいきたい」と力強く今後の活動を誓いました。

こころの健康教室



3月16日役場委員会室で「こころの健康教室」が開かれ、村内から約50人が参加しました。厚生課より村民の死亡原因や検診の状況等が説明された後、乳がん患者会「ほほえみネットワーク」の赤石敏子会長が自らのがん体験記を、また同会、今薫事務局長が奥様をがんで亡くされたお話を講演しました。参加者は、改めて検診の大切さを感じていたようです。

楽しく交流



大袋地区で3月12日、「お逢者くらぶ」が農村婦人の家で行われ、平成21年度の最終回となったこの日はみんなで料理を作りました。参加者たちは指導にあたった食生活推進員と一緒に3班に分かれて、じゃこの炊き込みご飯、具だくさん豆腐バーグの甘酢あんかけ等ヘルシーな4品を調理しました。完成後は会食を楽しみながら、11回に渡って行われてきた同くらぶの感想を話しました。

平成22年 田舎館村消防団出初式々典

3月14日、村文化会館ホールで行われた平成22年出初式々典では（財）日本消防協会表彰、村長表彰並びに団長表彰が行われました。表彰者は次のとおりです。

■（財）日本消防協会表彰【伝達】

○優良消防団（表彰旗）／田舎館村消防団

■ 村長表彰

○精績章／山谷鉄美（第5分団分団長）、工藤鋳逸（第1分団分団長）、八木橋友康（第4分団分団長）

○優良消防部／第3分団大袋消防部

○親子三代目表彰／成田恒己（第4分団境森消防部）、田澤巧（第3分団諏訪堂消防部）、一戸誠治（第3分団豊蒔消防部）

○感謝状／福士千代子（婦人防火クラブ）、坂本マツエ（同）

■ 団長表彰

○賞詞／小野銀一（第2分団分団長）、工藤茂敏（第6分団二津屋消防部長）

○特別優良消防団員／鈴木勇一（第3分団大根子消防部班長）、葛西正秀（第3分団大袋消防部団員）、佐藤勇志（第2分団畑中消防部班長）、工藤誠志（第2分団田舎館消防部団員）

○優良団員／田澤貴教（第3分団諏訪堂消防部団員）、工藤修二（第1分団枝川消防部団員）、相馬大輔（第1分団垂柳消防部団員）、阿保正幸（第2分団八反田消防部団員）、佐藤輝仁（第2分団畑中消防部団員）、葛西健一（第3分団大根子消防部団員）、佐藤照文（第4分団川部消防部団員）、福士正芳（第5分団前田屋敷消防部団員）



子ども手当について

○手当の概要

これまでの「児童手当制度」に代わり、平成22年4月1日より次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するという趣旨のもと、「子ども手当制度」が開始されます。

○対象児童・支給額

中学校修了までの子ども一人につき、月額1万3千円

○申請

①既に児童手当を受給されている方で、施行日の前日（平成22年3月31日時点）で児童手当の認定を受けている方については手続きの必要はありません。（対象児童が中学1年生である受給者の方も含まれます）

②既に児童手当を受給されている方で、対象児童のご兄弟が新たに子ども手当の対象となる（原則として中学2年生と中学3年生）場合には「子ども手当額改定認定請求書」による申請手続きが必要です。

③児童手当を受給されていなかった方で、子ども手当の支給対象となる子ども（原則として中学2年生と中学3年生）を養育されている方は「子ども手当認定請求書」による申請手続きが必要です。

※①に該当する方、または②、③の条件により手続きをされた方には当村より受給資格等確認のうえ、「子ども手当認定通知書」を送付致します。

※「児童手当制度」において所得制限により支給を停止されていた方でも、「子ども手当制度」では所得制限がございませんので、「子ども手当認定請求書」による申請手続きにより、支給を受けることができます。

※「子ども手当」の支給要件に該当すると思われる保護者の方へは4月中旬に申請案内の通知を送付致します。尚、公務員の方については職場での申請手続きとなります。

○支給月

平成22年6月（平成22年4月、5月分）

10月（平成22年6月、7月、8月、9月分）

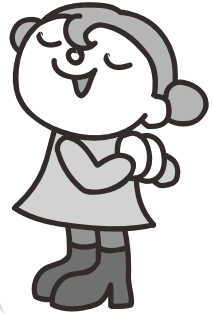
平成23年2月（平成22年10月、11月、12月分、平成23年1月分）

6月（平成23年2月、3月分）

※既に児童手当の認定を受けている方の「平成22年2月、3月分の児童手当」は、平成22年6月の支給月に「平成22年4月、5月分の子ども手当」と同時に支給される予定です。

▷問い合わせ／住民課保育年金係 ☎58-2111（内線162）

お知らせ



お問い合わせの際は、
各課の内線番号を
お伝え下さい。

役場 ☎58-2111 (代表)

住民課だより

国民年金保険料の改定と 国民年金保険料納付案内 書の送付について

平成22年4月分から平成23年3月分の国民年金保険料は、月々1万5千100円となります。これまでより月々440円の増額となりました。給付と負担のバランスを保ちながら段階的に引き上げを行っていますので、皆様のご理解をお願いいたします。

また、4月上旬には国民年金保険料納付案内書(納付書)を送付いたします。納付案内書には、毎月分の保険料の納付書のほかに、前納(まとめ

て前払い)や口座振替による、お得で便利な納付方法についてもご案内させていただきます。

◆**保険料の前納(まとめて前払い)** 例えば、現金で1年分をまとめてお支払いいただくと3千200円、6ヶ月分の場合740円の割引となります。

◆**口座振替(前納と早割)** 口座振替による前納を利用した場合、1年分をまとめてお支払いいただくと3千800円、6ヶ月分の場合1千300円の割引となり、現金での前納よりもさらにお得です。

また、口座振替で毎月納付される場合は、通常、当月分の保険料を翌月末に振替(例えば5月分の保険料を6月末に振替)しますが、当月分の保険料を当月末に振替(例えば5月分の保険料を5月末日に振替)するだけで月50円の割引となります(早割)。

◆**クレジットカード納付** クレジットカード納付は被保険者ご自身から事前にお申し込みいただき、以後、継続的にクレジットカード会社が立替納付を行うものです。(クレジットカードを提示され、直接納付いただく方法ではあ

りません)

クレジットカード納付をご希望の場合は、年金事務所へお申し込み下さい。尚、クレジットカード納付では口座振替による毎月振替【早割】は適用されません。また6ヶ月前納・1年前納の割引額は現金納付の割引額になります。

保険料の前納についてはお近くの年金事務所へ、口座振替の申し込みについては口座を開設している金融機関・郵便局またはお近くの年金事務所へお問い合わせください。

▽お問い合わせ/住民課保育年金係(内線161) 又は日本年金機構弘前年金事務所 ☎27-1309

建設課だより

メーター検針再開のお知らせ

上・下水道料金について、冬期間(12月～3月)は積雪により9月～11月までの平均水量を概算使用水量として料金を請求していましたが、4月から毎月のメーター検針を再開します。このため、4月

分のメーター検針時に冬期間の使用水量を精算します。

使用水量が冬期間の概算使用水量を超えた場合は、毎月の料金より高くなる場合がありますのでご了承願います。検針にあたり、確認事項のご協力をお願いします。

メーター検針に伴う確認事項

- メーターボックス上の雪や中の土などを取り除いて置いてください。(自動車を止めたり、物も置かないでください。)
- メーターボックスの付近に犬を繋がないでください。
- 水道漏水の確認(宅内などの蛇口をすべて閉めた状態でメーターボックスを確認し、回っていれば漏水している可能性があります。漏水時は村指定水道工事店で修理を至急お願いします。)

▽お問い合わせ/建設課業務係(内線235)

井戸水認定人数等の変更届を忘れずに!

下水道を利用している方で、井戸水の認定を受けており、人数等に変更があった場合は

届出が必要です。

井戸水を使用している方は人数や使用場所によって料金が決定されます。家族の転入や転入、出生や死亡等で人数の変更が生じた場合は、速やかに届出してくださいようお願いいたします。

▽お問い合わせ/建設課下水道係(内線233)

総務課だより

個別外部監査の公表について

村では、平成20年度決算に基づき田舎館村下水道事業の資金不足比率が、法律で定める基準値を超えたために個別外部監査を実施しました。この監査結果報告書について左記のとおり公表します。尚、報告書は村ホームページでも公表しています。

■平成22年4月30日(金)まで
午前8時15分～午後5時
■場所 総務課
▽お問い合わせ/総務課人事係(内線225)

その他

NTT東日本発行の 電話帳を配達・回収 致します。

NTT東日本青森支店では、4月中に順次、新しい電話帳（平成22年5月発行）を各ご家庭・事業所へお届けします。その際、現在お使いの電話帳は、新しい電話帳とお取替えいたしますので、配達員へお渡しください。NTTでは、地球環境保護として、回収した古い電話帳から新しい電話帳を作る「電話帳循環型リサイクル」を行っています。

なお、ご不在時等で配達員に古い電話帳を渡せなかった場合、後日改めて回収に伺いますので、左記「タウンページセンタ」までご連絡下さい。お届けする電話帳の変更や配達冊数の変更につきましても、タウンページセンタまでご連絡下さい。

▽問い合わせ

タウンページセンタ
0120-15061309

春のイベント情報!!

■苗っこまつり

- ・日 時 / 4月29日(木)『昭和の日』8時~15時まで
- ・場 所 / 克雪トレーニングセンター
- ☆野菜苗お買い上げ先着200名様に花壇苗をプレゼント!!



■第18回田植え体験ツアー

- ・日 時 / 5月30日(日) 9時30分~(受付8時30分~)
- ・場 所 / 役場東側水田
- ・参加料 / 無料
- ・申込締切 / 5月20日(木)

▷問い合わせ / 田舎館村むらおこし推進協議会(産業課商工労働係・内線143)

青森県男子・婦人既製服装業 最低工賃改正のお知らせ

青森県男子・婦人既製服装業最低工賃が改正され、平成22年4月1日より効力が発生します。詳しくは青森労働局ホームページをご覧ください。
(<http://www.aomori.plb.go.jp/>)

▷問い合わせ / 青森労働局労働基準部賃金室
☎ 017-734-4114

県税納付は口座振替にしませんか？

青森県では県税口座振替のお申し込みを受け付けています。県税の納税は、便利で安全・確実な口座振替をご利用ください。

口座振替できるのは・・・

- 法人県民・事業税(中間・確定申告分)
- 個人事業税(定期賦課分)
- 自動車税(6月納期分) ○軽油取引税
- ※法人県民・事業税、軽油取引税の振替日は、申告期限の翌月25日です。

▷問い合わせ / 中南地域県民局県税部管理課
☎ 32-4341

県税・市町村税インフォメーション

<http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/top.html>

平成22年度 春の狂犬病予防注射実施日程表(田舎館村)

月日	地区	実施場所	実施時間
4月19日(月)	諏訪堂	「諏訪堂集会所」前	8:40~9:10
	大根子	「大根子公民館」前	9:20~9:50
	大袋	「大袋農村婦人の家」前	10:00~10:30
	豊時	「豊時公民館」前	10:50~11:20
	和泉	「旧農協川部支所」前	11:30~11:50
	川部	「JR川部駅」前	13:10~13:40
	川部・和泉	「川部公民館」前	13:50~14:20
4月20日(火)	土矢倉	「土矢倉集会所」前	8:40~8:50
	前田屋敷	「山谷秀一様宅」前	9:00~9:30
	前田屋敷	「前田屋敷老人福祉センター」前	9:40~10:10
	堂野前	「堂野前会館」前	10:30~10:50
	新町	「新町集落広場(公園)」前	11:00~11:30
	境森	「境森集会所」前	13:00~13:20
	東光寺	「東光寺会館」前	13:30~13:45
4月21日(水)	二津屋	「二津屋会館」前	13:55~14:10
	高田	「高田公民館」前	14:20~14:40
	高樋	「高樋老人福祉センター」前	8:40~9:00
	十二川原	「十二川原集会所」前	9:10~9:30
	枝川	「枝川会館」前	9:40~10:00
	垂柳	「垂柳公民館」前	10:15~10:40
	田舎館	「田舎館地区総合研修施設」前	10:50~11:20
4月21日(水)	八反田	「八反田会館」前	11:30~11:50
	大曲	「大曲会館」前	13:10~13:30
	畑中	「畑中児童公園(除雪センター)」前	13:40~14:00
	畑中	「畑中会館」前	14:10~14:40

▷問い合わせ先 / 厚生課環境衛生係(内線152)

Happy Birthday 4月生まれのおともだち

FMシャイゴウエーブ
平日お昼12時40分ごろ
でも放送します!

大曲



須藤 棕也くん 須藤 琢也くん

平成19年4月4日生、平成16年4月4日生

父…昌敬さん
母…知子さん

「わんぱくおおいに結構!!
優しく、強く、大きくなれ!!
パパもママもいつも応援してるよ!!」

八反田



菊地 駿寿くん

平成20年4月17日生

父…寿臣さん
母…裕美さん

「お姉ちゃん大スキ♡
まねっこばかりして
るわが家のアパレン
ジャー(笑)です」

八反田



古川 黎くん

平成20年4月22日生

父…亮さん
母…留美さん

「僕パパより力持ち
になるよ!!」優しく、
たくましい子になっ
てね」

諏訪堂



三上 芽香ちゃん

平成21年4月26日生

父…信也さん
母…多香子さん

「大好きな絵本とお歌
に夢中の毎日です。」

※広報では、5月生まれのお子さんの写真を募集中です。(4月20日締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③住所
④両親の氏名 ⑤コメントなどを書いて、総務課企画係まで郵送またはご持参下さい。写真は後日お返しします。

戸籍の窓 2/21~3/20 受付
本村に現住所のある方を掲載
しております。
お誕生おめでとうございます
敬称略

阿保 藤沢 葛西 平川 高木 工藤 横山 成田
琴弓 柚菜 美優 純礼 照依 未結 瑠希 楽斗
幹貴 佳祐 ま誠 梨花 永理 心 秀 幸 剛
子弘 代一 み司 花子 太 子 治 子 泰 潤 成 子

高岩 八弘 川 藤 垂 弘 東 大 弘 士 弘 大
手反 前 前 本 藤 前 前 分 前 川 前 前 前 前 前 前
田 田 市 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部
田 田 市 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部
中 県 田 市 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部

県内の交通事故概況 (3月末日現在)

()は1月からの累計	3月	
	県内	村内
件数	434 (1,493)	3 (21)
死者	4 (11)	0 (0)
傷者	533 (1,840)	5 (31)

人口と世帯 (平成22年3月末日現在)

男	4,043人 (-12)
女	4,438人 (-8)
計	8,481人 (-20)
世帯数	2,540世帯 (+4)

()は前月との比較

今月の粗大ゴミ収集日は
4月28日(水)です。

葛木 鈴 葛 山 阿 鈴 鈴 清 田 阿 小
西 村 木 西 本 部 木 木 藤 澤 保 兼
よ 正 重 篤 て 源 貞 平 ツ 昭 松 小
し 彦 雄 子 つ つ 作 子 一 ヤ 榮 春 山
(96 (85 (92 (61 (75 (91 (81 (84 (97 (77 (47 内
歳) 歳) 歳) 歳) 歳) 歳) 歳) 歳) 歳) 歳) 歳) 綾
子) 子) 子) 子) 子) 子) 子) 子) 子) 子) 子) 志

川 川 東 川 畑 和 大 高 諏 八 青 垂 弘 前
田 田 光 川 畑 和 大 高 諏 八 青 垂 弘 前
部 部 寺 部 中 泉 根 根 訪 反 森 柳 前 前
部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部
部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部

今月の題字

名前：成田泰我さん
学校：西小学校6年
地区：和泉
一言：「野球部のキャッチャーとして
チームを引っ張っていきたく
です。試合では盗塁させません!!」

あ と が き

ようやく春がやってきました。新生活がスタートする方もいると思います。役場にも4月から5名のフレッシュマンが入りました。(来月号で紹介します。お楽しみに)私も初心を忘れず、今年度も頑張ります!

人権・行政相談所開設

とき 4月22日(木)
ところ 役場一階相談室
じかん 午前9時~正午まで